

「病院経営人材養成コース」 カリキュラム

【1】開設科目一覧

科目名	必修／選択	単位数	時間数
実践病院経営ワークショップ※1	必修	—	10h
財務・会計	必修	1	15h
診療情報管理学	必修	1	15h
医療機関リスク管理※2	選択必修	1	15h
医療のTQM※2	選択必修	1	15h
医療政策概論	選択	1	15h
医療政策各論	選択	2	30h
病院設計・病院設備	選択	1	15h
衛生工学・汚染管理	選択	1	15h
人的資源管理（休講）	選択	1	15h
医療とリーダーシップ	選択	1	15h

※1 実践病院経営ワークショップ以外は医歯学総合研究科修士課程 MMA コース開設科目

※2 いずれか1科目以上を選択し、履修登録すること。

【2】修了要件

必修科目（40時間）、選択必修科目（15時間以上）を含めて 合計85時間（5単位）以上を履修すること。

【3】修業年限

1年（ただし、勤務状況により複数年かけての受講を希望する場合は履修登録時にその旨を申し出ること）

【4】履修対象者

将来的に大学病院等での経営に携わる意欲のある医師管理職、一般医師、医療従事者、医療事務職。

なお、大学院修士課程に相当するカリキュラムであるため、学部卒業程度の学歴があることを出願要件とする。

【感染予防に係る留意事項】

- ・手洗い、換気、マスクの効果的な場面での着用、咳エチケットなど、基本的な感染対策の徹底をお願いします。
- ・下記出席停止基準に抵触する、または抵触しないものの体調がすぐれない場合は登校せ

ず、「[登校を控える状況発生 Forms](#)」から大学および指導教員に報告を行ってください。後日、欠席届を大学院教務第2グループへ提出してください。

なお、新型コロナウイルス感染症以外の学校感染症（インフルエンザなど）の診断を受けている場合は、「[学校感染症 初回報告 Forms](#)」の回答を行い、Formsに示された内容に沿ってください。

【出席停止の判断基準】

1. 体温 37.5℃以上があり、咽頭痛（違和感を含む）・咳のどちらかがある
2. 周囲に COVID-19 陽性者がいて、自身にも風邪症状（発熱・咽頭痛・咳・倦怠感・鼻汁・頭痛など）がある※自身の発症2日前～発症までの間に、十分な感染対策がなく、コロナ陽性者と接触があった場合に限る
3. 症状があり、検査にて COVID-19 陽性が判明した
4. 無症状だが、定期検査などで検査受けたら COVID-19 陽性が判明した

※周囲に COVID-19 陽性者がいるが、自身は無症状の場合

無症状の間は、通常登校可です。大学への報告は不要です。健康観察に留意し、症状が出た際は、登校を控えて、下記沿って報告してください。

「登校を控える状況発生報告 Forms」

「学校感染症 初回報告 Forms」

